

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376200172
事業所名	グループホーム稲武の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	稲武地域包括支援センター主催の「ほっこりサロン」へ遊びに行くのは無論のこと、地域でのちょっとした買い物などのお出かけは一切できず、コロナ禍の影響で此処2年は事業所の周りを散歩するのみです。それでも事業所のことは覚えていてくださり、地域の酒造メーカーからは「消毒用に」とアルコールが届けられていて、嬉しい限りです。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	コロナの蔓延状況によっては、2ヶ月の活動内容をまとめることで議事録とする書面開催となることもあります。概ね参会できています。8月は家族の参加はみられなかったものの地域メンバーでの話し合いは叶い、地域情報も届いています。また職員不足で1ユニット休止することなど大切な報告もおこなえています。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	ユニットの休止や管理者の交替など、報告や相談が重なり、豊田市役所への窓口訪問が続いています。新規入居がし難い現状から、地域包括支援センターにも入居の照会では、「デイサービス利用などで待ってもらえるなら…」との事業所の状況を受け入れてもらっていて、気持ち的にも助けられています。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	夕食後にはリビングのソファでおしゃべりタイムが始まるのはコロナ過前からの習慣で、食べ物や昔の事を楽しそうに話す利用者の姿があります。レクリエーションでも大きな声で歌い、外気浴を兼ねた散歩にも意欲的で、総じて皆壮健ですが、だからといって「何々したい」は出てこないため、時折こぼす「～食べたい」には職員総意で応えています。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎								

【備考欄】

--